

令和4年度第23回子どもヘルパー活動報告会・感謝状授与式



2月20日（月）、産山学園メディアセンターにて、第23回子どもヘルパー活動報告会並びに感謝状授与式を開催しました。

活動報告会では、認知症予防体操、ユニバーサルデザイン（自助具の製作）、コミュニケーション（高齢者から学ぶ）の3グループに分かれて、子どもたちが主体的にプログラムを考えた学園サロンの発表がありました。発表の中では、スライドを使いながら改善した点や工夫した点などの報告もあり、各グループともに活動を重ねるごとに満足いくものに仕上がりました。参加者からは様々な意見や感想、並びに活動に対する感謝の言葉をいただきました。

感謝状授与式では、社会福祉協議会会長（市原村長）より、今年度でヘルパー活動を修了する7年生8名全員に対し、これまで4年間の活動に対して感謝状が授与されました。

今年度も関係者の皆様方のご支援とご協力をいただき「産山村子どもヘルパー事業」を無事修了することができました。ありがとうございました。

ソックスエイド （自助具）

大腿骨頸部骨折などで足先まで手が届かなくなり、靴下を履くことが難しくなった時にこのソックスエイドを使えば足先まで手を伸ばすことなく靴下を履くことができます。



ボタンエイド （自助具）

簡単にボタンをはめる事が出来る福祉用具で、小さいボタンを楽にとめたり、片手でボタンをはめる事ができます。



認知症予防体操



コミュニケーション（高齢者から学ぶ）

身体障害者福祉協会

会員募集中

産山村身体障害者福祉協会は、会員がお互いに親睦を図ることで、福祉の増進に努めていく団体で、年間を通して様々な行事等を開催しています。身体障害者手帳をお持ちの方であればどなたでも会員になれますので、入会を希望される方は下記までお問い合わせください。

[年会費] 1,000円

[行事の一例]



グラウンド・ゴルフ大会



研修会



ペタンク大会

[問い合わせ先] 産山村社会福祉協議会 ☎: 23-9300